

# Y校会だより

発 行 所  
Y 校 会

〒231-0012  
横浜市中区相生町6-111  
一般社団法人 進交会内  
(電話) 045-681-6575  
(FAX) 045-681-6585

美澤進校長生誕170年を迎えて  
(Y校会ではY校祭で美澤校長の  
資料展示を企画しています)

美澤進校長は1849年11月10日に備中国手荘村三沢・岡山県高梁市川上町三沢で父三村繁八郎・母於美津の長男として誕生、家は代々庄屋でした。

## 【主な略歴】

西暦	年齢	略歴
1862	14歳	興讓館(岡山県)に入学
1872	24歳	上京、箕作秋坪の三又学舎に入学
1875	27歳	慶応義塾に入学
1878	30歳	慶応義塾を卒業・三菱商業学校に奉職(英学)
1882	34歳	福澤諭吉の推薦により横浜商法学校校長に就任
1888	40歳	校名を横浜商業学校と改名
1894	46歳	内閣総理大臣伊藤博文により横浜商業学校校長に任命
1897	49歳	校訓10カ条制定
1899	51歳	文部省告示を以て「高等なる商業学校」と認定
1910	62歳	美澤進先生の私費により美澤皆勤賞規定を制定
1916	68歳	森鷗外作詞・校歌制定
1917	69歳	横浜市立横浜商業学校と改名
1923	75歳	関東大震災(9/1) 9/11発病 9/16 15:30 逝去
1925	久保山墓地にて献碑式典を挙	



## ◎ 卒業アルバム寄贈のお願い

Y校図書室より以下の卒年の卒業アルバムの寄贈依頼がありました。

ご協力をお願いします。

- ・ 昭和24年卒
- ・ 昭和25年卒
- ・ 昭和26年卒
- ・ 昭和32年卒
- ・ 平成9年卒

【連絡先】 事務局 安川栄一 迄  
電 話 090-7268-1097

## 『社会見学会』を開催

令和元年6月14日(金)は薄曇ながら爽やかな日だった。私は東京社会見学会に参加し、38名と共に横浜駅東口を出発し、府中街道を走り渋滞に遭う事もなく、先ず東京競馬場に着きました。平日なので普段入れない馬場に進む馬上の騎手が通る地下道を歩き、パドックの前や大きな馬場と観覧席の広さと緑の美しさに目を見張りました。競馬博物館ではいろいろと展示されており見学しました。

深大寺の食事処は「雀のお宿」という愛らしい名前の店で名物の天ぷらそばに舌鼓を打ちしばしおしゃべりを楽しみ、その後深大寺を散策し静寂さに浸り、そしてJAXA調布航空宇宙センターに向かいました。ここでは3班に分かれて説明を受け、見学用のロケットのコックピットのすぐ後に座り、私達も月面着陸を体験して感動しました。ロケットの展示を見て「実物はこんなに細いの！」と感じました。帰路の車の中では我慢していたお酒類が振舞われ皆さん和気藹々の雰囲気に入れ、年の差を忘れた楽しいひと時でした。スケジュール通りに進み予定の時間に到着しそれぞれ家路につきました。何回か参加していますが、今年は割合と若い？男性が多かったように思われました。「企画良し」「天気良し」「食事良し」と3拍子揃ったこのツアーは素晴らしかったです。幹事の皆様本当にありがとうございました。

【 昭和33年卒 安澤 順子 】



今年のY校祭OBルームは会場を3階の図書室に変更して開設します。

【テーマ】

『美澤進校長生誕170年を迎えて』

詳しくは同封のチラシを参照下さい。

## 『Y校会暑気払い』を盛大に開催

進交会館が建替え工事のため昨年は中止にさせて頂いた『Y校会暑気払い』を今年は『ナビオス横浜』3階のシーメンズクラブにて70名が参加し盛大に開催しました。Y校昭和48年卒のナビオス横浜、総料理長の森政宏氏のご尽力により4,000円の会費で特別メニューを堪能し、多種類の飲物を味わい、豪華な景品を揃えた福引抽選会等楽しい2時間30分を過ごしました。

来年は新しい進交会館で暑気払いを行う予定です。

### 【事務局からのお知らせ】

Y校会費、各企画参加費の納入窓口が増えました。(横浜銀行口座を開設しました)

Y校会費及び各企画参加費を横浜銀行口座に振込して頂く事が可能となりました。従来、Y校会費は郵便局の口座に振込頂いていましたが、4月から郵便局の振替手数料が値上げされ(窓口130円⇒200円にATM80円⇒150円)、Y校会の負担が大きくなる為、会員の皆様の利便性も考慮し横浜銀行関内支店に新たに口座を開設し、納入の窓口を増やすこととしました。

但し、振込手数料につきましては誠に申し訳ございませんが皆様のご負担とさせていただきますようお願い致します。

詳しくは、「会費ご入金のご案内」及び「各企画チラシ」をご覧ください。

### ☆ 因みに……

横浜銀行はY校卒業生の出身者が多く、「横浜銀行宿禰会(すくねかい)」のOB会名でY校会に多大なご協力を頂いています。

### — Y校会正会員訃報 —

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略)

石井 喜久治 (昭27年卒)

令和元年5月8日 逝去

西山 有子 (昭46年卒)

令和元年7月8日 逝去

## 「進交会館建替え募金」報告

令和元年9月4日現在 (円)

	Y校卒	市大卒	Y校・市大卒
件数	583	368	31
金額	14,103,559	5,498,728	1,848,000

	Y専卒	その他	総合計
件数	17	4	1,003
金額	210,000	1,030,000	22,690,287

※ 皆様の多大なるご協力により目標金額2,000万円をクリアできました。ありがとうございました。

## Y校会費納入者年代別状況

【1,000名の早期達成を目指して】

年 代	2018年12月末	2019年8月末
昭12～19年	4	4
昭20～29年	71	70
昭30～39年	203	215
昭40～49年	189	229
昭50年～	40	50
合計	507	568

※ 対昨年度、61名増員しました。

昭32年卒 (+32名) 昭40年卒 (+19名)  
昭47年卒 (+15名) の幹事の皆様ありがとうございました。

## 【Y校会へのご寄付のお礼】

高額会費納入者 (平成31年3月～令和元年8月)

ありがとうございました。 ( )内卒年 (敬称略)

◎ 16,913円

Y校昭和52年卒同期会一同

◎ 14,000円

神谷 幸宏(昭30)

◎ 11,000円

田代 忠之(昭39)

◎ 10,000円

大塚 隆(昭29) 野川 利枝(昭32)

Y校吹奏楽部OBバンド

## 2019年度下期 Y校会行事

月 日	行 事
10月4日(金)	文化講演会 14:00～15:30 テーマ:「陰陽師・安倍晴明」 講師:加納和明氏 会場:Y校教育支援センター
10月13日(日) ～14日(月)	Y校祭 13日10:00～16:00 14日10:00～15:00
11月5日(火)	第8回「麻雀大会」 開始:12:30 会場:麻雀クラブ いづみ
11月30日(土)	「Y校会の集い」 12:00～14:30 ローズホテル横浜
12月4日(水)	「濱っ子寄席」鑑賞会 開演18:00 会場:関内ホール 料金:3,500円 先着50名

## 近畿Y校会総会・懇親会

内田正男 (昭35卒)

令和元年度の近畿Y校会総会兼懇親会を5月19日(日)梅田周辺で行いました。今回は初参加の桧山幸夫さん、横浜Y校会の安川栄一さんら9名の参加です。横浜Y校会からは多額の御祝金と近畿在住のY校卒業生名簿を頂き誠にありがとうございました。

今年は少し趣向を変え、初めは近くにありながら、なかなか行けない「梅田スカイビル空中庭園」の散歩です。入園者料はひとり1,500円とやや高めですが、この日は天候にも恵まれ40階の天空公園からの大阪市内、生駒の眺望は最高でした。この後は会場を大阪駅近くの「ビックエコー」に移しての総会・懇親会・カラオケ大会です。

内田会長から簡単な会務報告・会計報告のあと、深谷顧問の挨拶と乾杯。続いて安川さんよりY校及び硬式野球の近況について話して頂きました。しばらくの飲食・歓談の後、恒例となった参加者皆さんからの近況報告です。Y校時代の思い出、横浜の思い出、孫の話、病気にかかったことなど多種多様。そして最近少し強くなってきた硬式野球部の甲子園への出場期待で大いに盛り上がりました。

この後は昨年、他の客への配慮から止めた校歌の斉唱をはじめ、各種応援歌を歌詞カードを見て次々と歌い上げ、カラオケ大会は中止。それでも予定時間を1時間超え漸く打ち止めにし、別れを惜しみつつ家路につきました。

尚、今年度も近畿Y校会は顧問 深谷悦男、会長 内田正雄、幹事 酒瀬川裕、養父勝弘、針金洋子の体制で臨みます。

また来年度からは会長を井原幸治さんをお願いし、頂いた名簿を基に新たな入会呼びかけをしたいと思いますので今後よろしくお願い致します。



(梅田スカイビル空中庭園40F屋上於)

### 「バドミントンのご縁」 2019年8月 昭和45年 卒業バドミントン部 山田さく

高校時代のクラブ活動に関しては、人それぞれの思い出があると思います。青春をクラブ活動にささげ尽くして燃え尽きた人もいれば、帰宅部で、何の感慨もないという人もいるでしょう。私の場合、高校時代と言えば、バドミントン部の活動なくしては語れません。関東大会予選の決勝戦で敗退。もうそこまで手が届いていたのに、私のミスで団体戦を逃し、結果、部員全員が楽しみにしていた関東大会に出られませんでした。責任を感じて苦しい日々を過ごしたことが、いくつになっても高校生活とセットになってよみがえって来ます。

でもバドミントンをしていたことで救われたこともあります。初めての海外転勤、言葉もできず、日本人もいない小さな町で、何とか友達を見つけられたのは、バドミントンのおかげでした。たまたま覗いた体育館で、バドミントンをやっていたので仲間に入れてもらいました。ドイツでもオランダでもバドミントン仲間ができました。そして日本に帰国後は、自宅近くの体育館で、世界チャンピオンだった湯木博恵さんが開いた講座に参加しました。湯木博恵さんのご主人が、歌手の新沼謙治さんです。残念ながら博恵さんは亡くなりましたが、新沼さんご一家とのお付き合いは続き、ときどき芸能人の方も参加しての和気あいあい。そんな楽しいバドミントンサークルが30年以上も続いています。先日、新沼謙治さんが「徹子の部屋」に出演した際、サークル仲間の写真が紹介されました。すると、あちこちからメールや電話が来て、驚きました。テレビの影響ってすごいですね。サークルスタート時のメンバーが、私を含めて4人います。皆、歳をとりましたが、バドミントンのご縁で仲良くさせていただいています。



(前列 右から2番目が筆者)

